

令和7年度 第4回 北部公民館運営審議会 議事録

| | | |
|---|---|------------------|
| 日 | 時 | 令和7年12月16日(火) |
| | | 午後3時00分～4時48分 |
| 会 | 場 | 船橋市北部公民館2階 第2集会室 |

午後3時00分開会

開会

○事務局（二和公民館長）

それでは、定刻となりましたので、これより令和7年度第4回北部公民館運営審議会を始めさせていただきます。

開催に先立ちまして、事務連絡がございます。

本日の会議につきまして、海老原委員がご都合により欠席される旨ご連絡をいただいております。

また、前回と同様に、北部公民館の館長補佐が休暇をいただいておりますことから、本日の会議は、私、二和公民館長の小倉が代理で司会を務めさせていただくことでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○事務局（二和公民館長）

ありがとうございます。それでは、着座して進めさせていただきます。

次に、配付資料の確認をお願いいたします。まず最初に、事前にお渡しさせていただきました北部公民館運営審議会資料（事業報告・事業計画）の綴り、本日お手元に配付させていただいたものとして、社会教育関係団体登録申請書一式、1件分がございます。こちらは、会議が終わりましたら回収させていただきます。そのほか、公民館の館報、北部公民館運営審議会名簿、北部公民館運営審議会会議日程、座席表、そして、船橋市総合教育センター発行の教育情報誌「まなびの風（第82号）」でございます。ご持参をお願いしておりました資料、また、お手元の資料に不足がありましたら、挙手にてお知らせください。

なお、会議録作成のため、株式会社トークアトラスのスタッフが同席いたします。

では、ここで委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。

○朝隈委員長

こんにちは。先ほど寒いなんて言いましたが、今日は外のほうがぽかぽかと暖かい陽気みたいですね。寒かったり暑かったりで体調を維持するのが大変じゃないかと思います。北海道とか青森なんかは大変なことになっていますので、本当に気の毒だなと思いますけれども、片方では、いろんなことが化学的に研究がとても進んでいて、ノーベル賞だの何だのもらっているから、こういう自然のほうも変えていくことができないのだろうかと。そう思っているのは私だけなのかもしれないですが、せめて1か月くらい前に来るんじゃないかというのが分かれば災害が起こらなくていいのではないかと、なんて思ったりもしております。

それでは、第4回北部公民館運営審議会、これからよろしくお願いします。終わった後にまたお楽しみ会みたいなものもあるので、時間どおりやっていきたいと思います。ご協力よろ

しくお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

ありがとうございました。

続きまして、北部公民館長より挨拶を申し上げます。

○北部公民館長

本日は皆様、お忙しい中ご参加いただきまして、ありがとうございます。北部公民館の片岡と申します。着座にて失礼します。

時間がたつのが早くて、私が公民館に転入して皆様にお会いしてから、あっという間に今年ももう少しで終わりますし、この会議も年に5回で今日4回目ですので、あと1回を残すのみとなります。

さて、前回の会議以降の管内についてのご報告をいたします。休館せずに実施するという事で工事のほうを進めてまいりました三咲公民館ですが、空調設備改修が無事に終わりまして、普通に運営しております。

また、10月4日の二和公民館を皮切りに北部ブロック8館が順次実施してまいりました文化祭ですけれども、おかげさまで、それぞれ多くの地域の住民の皆さんにご参加いただき、大変盛況となりました。ありがとうございました。

公民館全体では、12月1日から2年間、大規模改修のため中央公民館と市民文化ホールが休館に入っております。休館中は他の近隣の公民館の利用を促しておりますけれども、北部ブロックでも、ちょっと遠いのですが、ご利用があれば積極的に受け入れるということで配慮してまいります。

本日は前回ご審議いただきました9月16日から12月15日までの事業報告と、3月末日までの事業計画とともに、新規の社会教育関係団体登録申請が1件ございますので、こちらについてもご審議いただきます。

簡単ですが、私からのご挨拶とさせていただきます。何とぞよろしくお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

次に、本日の会議の成立の有無についてご報告いたします。

本日は、海老原委員から欠席のご連絡をいただいております。結果、本日の審議会委員10名中9名の出席をいただいておりますので、半数以上の出席がございますので、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、この会議は成立いたします。

次に、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第26条及び船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開になります。議事録の作成のため会議の内容を録音させていただきますので、あらかじめご了承ください。議事録についても、後日、船橋市ホームページで公開となります。

本日の議事のうち、社会教育関係団体登録申請（新規）につきましては、船橋市情報公開条例第7条第1項第2号に基づく不開示情報である個人に関する情報を審議することから、同

条例第 26 条第 2 号に該当するため非公開となります。よって、当該資料につきましては、会議後に回収をさせていただきます。

また、この会議の開催について市のホームページで事前に公表し、傍聴人の定員を 5 名といたしました。なお、本日の傍聴人はおりません。

それでは、委員長、よろしくお願いいたします。

○朝隈委員長

では、本日の傍聴人はいないということで、議事進行していきたいと思います。

ただいまより、令和 7 年度第 4 回北部公民館運営審議会を開催いたします。

では、議事に進みたいと思います。本日の議事はお手元にある資料のとおりでございます。

議事（１）「事業報告（９月 16 日～12 月 15 日）」 。事業報告については事業内容を事業計画のときに既に説明を受けていますので、結果について報告を要する事項に絞るようお願いいたします。

議事（１） 事業報告（９月 16 日～12 月 15 日）

では、議事（１）「事業報告（９月 16 日～12 月 15 日）」について、北部公民館より順次ご説明をお願いいたします。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8 公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、北部公民館からよろしくお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館の令和 7 年 9 月 16 日から 12 月 15 日の事業報告につきまして、要点を絞ってご説明させていただきます。

青少年対象の事業としまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。まず、参加者数のご記入をお願いします。11 月 29 日は 18 名、男が 5 名、女が 13 名でした。次に、12 月 6 日は 15 名、男が 9 名、女が 6 名でした。

11 月の内容に変更がございましたのでご報告いたします。前回ご審議いただきました事業計画では親子デイキャンプとしておりましたが、一覧のとおり Xmas ツリーづくりに変更しております。理由については、昨年は夏の酷暑の中、実施しておりましたが、野外調理の実施による体調不良等を考慮し、11 月に時期をずらしたものの、講師、団体との調整がうまくつかず、内容を変更したものです。ですが、結果、参加した子供たちはちょうど時期的にクリスマス前ということもあり、ツリーをつくって思い思いに色塗りをしたり楽しんでもらえたと思っています。

次に、「とよとみスタディースペース」の参加者数ですが、11 月が 0 名、12 月が 3 名でございます。

次のページをお願いします。成人対象の事業です。上から 2 番目の「歴史講座」の参加者数

ですが、7日が10名、男6名、女4名。14日が5名、男4名、女1名でした。本事業の評価ですが、主に両国にまつわる江戸時代の歴史を座学と散策により学んだもので、2回目の散策は、浅草橋、両国橋、回向院、吉良邸跡等の散策をしながら歴史を学ぶものでしたが、当日キャンセルの発生もやむを得ないくらいの冷たい雨の降るあいにくの天気の中、参加者は熱心に講師の説明に耳を傾けていました。

次に、報告4ページの「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」の12月1日の参加者数ですが、32名、男8名、女24名でした。

次に、同じく高齢者対象の事業として「シニアダンス講座」です。バスケのチアダンスを想像してか、シニアの方々からは「私には無理よ」という声も多くありましたけれども、説明の結果18名の参加を得まして、本市をホームタウンとして包括連携協定を締結している千葉ジェッツのチアリーダーによる優しめの楽しいダンスを通して、参加者の健康維持に貢献できたと思います。

次に、5ページの複数対象の事業として、「卓球開放」の人数を報告します。上段の12月13日が合計14名、男10名、女4名でございます。下段の11月25日が合計19名、男13名、女6名でした。

次に、最後の「北部公民館利用団体文化祭」でございます。今年は初の取組として、小・中学校が合同で合唱・合奏をしていただきました。去年は展示のみだったのですが、これを踏まえて今年度は発表の部にも出演いただきたい旨を夏頃に入江校長にお願いした際には、入学後初めて楽器に取り組む生徒が多く、文化祭まで間に合うかなとおっしゃられていましたが、間に合わせていただき、子供たちのすばらしい演奏が聴け、間に合うよう準備をしてくれたことを含めて感動いたしました。入江委員ありがとうございました。また、参加をお誘いしたPTAも小・中学校合同で模擬店のほうに参加していただき、多くの地域の皆さんが楽しみ、また学校と社会教育、地域の連携の向上にもつながったと思います。来年度も地域の学校と連携し、子供たちの活躍の場を創出していきたいと思っています。

また、資料にはございませんが、12月7日（日）に、全公民館26館の合同事業としまして「公民館の未来を考える ～これからの社会教育施設とは～」ということテーマに、公民館長を含めて56名の参加のもと、東部公民館にて筑波大学の丹間准教授の講演を聴き、その後グループディスカッションを開催しました。内容としましては、利用者の減少、固定化、高齢化を受け、公民館を利用していない方が身近に感じて利用してもらうには、どのような働きかけが必要かなどについて講演の後、ディスカッションをし、結果をそれぞれ発表しましたが、意見の中では「若年層が参加しやすいよう事業をオンライン化する」、「企画段階から地域の声を聴く」、「来ていない人の声を聴く工夫をする」、「高校生、大学生と連携して工夫する」などの意見が出ました。現在、結果をまとめておりますけれども、この結果を今後の公民館施策に生かしていく所存です。

簡単ではございますが、北部公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の9月16日から12月15日までの主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。12月は、クリスマステーマに親子で飾り巻きずしづくりの体験を行いました。完成した巻きずしに包丁を入れると、きちんとサンタクロースの顔になっており、子供たちは大はしゃぎでした。こちらの参加者数ですが、男が2、女6、計8名となりましたのでご記入をお願いいたします。

次に、成人対象です。最初に、「三咲小学校PTA家庭教育セミナー」です。今年度は5月に開催したアイシングクッキー教室と今回の学習講座3回の全4回の講座を実施しました。12月の講座では、前半は保護者を対象に、子供への性教育をどのように伝えるかをテーマに、後半は5年生の親子で学びのちと性についての講座を行いました。

次のページに移りまして、前年度から引き続いての事業となります「ゼンタングル講習会」です。今年度も20代から70代まで幅広い年齢層から定員を大きく超える申込みがあり、抽選による開催となりました。

次に、「ライフアップ講座 Aコース」、大人の塗り絵講座ですが、記載のとおり全2回、2種類のデザインに分けて行いました。こちらも定員の倍以上の申込みがありまして、参加者から好評をいただいたことから、今後も継続していきたい事業として検討します。

次のページに移りまして、「ライフアップ講座 Bコース」の飾り巻き寿司づくりを、1回目はハロウィンをテーマに、2回目は古典的柄の四海巻きをテーマに挑戦しました。こちらも定員以上の申込みがありましたが、事前キャンセルが複数名出たことから、結果、定員内の参加人数で開催することができました。

次の歴史講座では、成田山新勝寺についての座学の後、晴天の中、現地の散策を行いました。

次に、高齢者対象の「二和寿大学」、ページをまたぎまして「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の月曜コースと火曜コース、「二和地区社会福祉活動支援事業」、こちらを記載のとおり実施いたしました。なお、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 月曜コース」の参加者数ですが、12月8日開催分は男が13、女が47、計60名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次に、北部保健センターとの共催になります「健康講座」です。船橋市医師会理事の健康スポーツ医による講話と健康運動指導士によるセルフケア体操の2部構成で行いました。全参加者から好評を得たことから、次年度も継続事業として検討します。

次のページに移りまして、複数対象です。「巡回児童ホーム事業」、「子育て支援事業 にここ広場」を記載のとおり実施しました。なお、上段の「ぽかぽか広場」12月10日開催分の

参加者数は男3、女5、計8名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次の「二和劇場」では、9月にトランペットと和楽器の融合によるコンサート、11月は1950年代以降の懐かしい名曲を中心としたコンサートを行いました。

次に、「二和名画座」と、次のページに移りまして、「二和たのしい歌のつどい」を記載の通り実施しました。なお、「二和たのしい歌のつどい」の参加者数ですが、12月4日開催分は男12、女51、計63名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次に、「第50回二和文化祭」ですが、最初に訂正がございます。こちらの第50回文化祭は、今年度は第51回でございます。お詫びして訂正いたします。

今年度の文化祭では、展示が5団体、発表が25団体、模擬店が1団体、また各日6台のキッチンカーの出店など、子供からご年配の方まで2日間にわたり賑わいを見せ、地域交流とサークル活動への理解を深めることができました。

最後に、二和地区社会福祉協議会との共催による「ふたわ福祉まつり」です。今年度もコロナ禍前と同様に、館内全てを会場とする形で実施しました。当日は民生児童委員はじめ多くのボランティアさんの参加により、来館者に対して地域福祉について理解を深めてもらうことができました。

二和公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さんお願いします。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の事業報告について主だったものについて報告をいたします。

最初に、青少年事業でございますが、「ふなばしハッピーサタデー事業」の9月分、“小学生わくわくタイム”については、巡回児童ホームをハッピーサタデー事業の枠の中で行ったものでございます。

次に、成人事業でございます。「筆ペン講座」、「自然観察教室」は、回数を重ねるごとに、講師の人柄または知識等に魅力を感じて皆さんが参加してくるというような形の講座となっております。反面、参加者が固定化される、同じような方がいらっしゃるということが起こっておりますので、今後この辺の工夫が必要ではないかと考えております。

ページ変わりました、報告の2ページ目でございます。「市民企画講座－元気になる生涯学習講座」でございます。こちらについては、毎回違った歴史を研究している講師によるものでございます。歴史に興味のある参加者が、それぞれご自分の興味のある内容を拾って参加する姿がよく見られておりました。

次に、「お花屋さんに習うフラワーアレンジメント」でございますが、今回はヨーロッパベースを使ったアレンジメントということで、女性のみで参加で開催をいたしました。

次に、高齢者事業でございます。ページ変わりました報告の3ページ目、「ふなばしシルバ

ーリハビリ体操教室」でございますが、12月5日の人数の記載をお願いいたします。全体で24名、男3名、女21名でございます。

次の「いきいきサロン『花梨』」でございます。11月9日の参加者がほかに比べて大分多くなっておりますが、これについては当日行われました大穴社会福祉協議会主催の大穴ふれあいまつりの一つのコーナーとして花梨が行われましたので、ここだけ人数が多くなっております。

次に、複数対象の事業でございます。ページ変わしまして、報告の4ページ目の「巡回児童ホーム事業」、「0・1・2歳ぽかぽか広場」の9月26日開催分でございますが、朝から天気が優れず、ちょっと肌寒い気候になっておりまして、参加者は車ではなくてベビーカーを押して散歩がてら参加いただくという方が多いものですから、どうしても参加人数が少なくなってしまうと、結果、参加者は0名ということになってしまいました。

“小学生わくわくタイム”でございますが、先ほどのふなばしハッピーサタデー事業の中で行ったものも一部含まれており、9月17日分が青少年のハッピーサタデー事業の枠で行ったものでございます。

次の、「クリスマスコンサート」でございますが、人数の記載をお願いいたします。全体で125名、男23名、女102名でございます。夏の七夕コンサートと同様、市民による実行委員会の形式を取っての開催でございます。企画から運営まで携わっていただく事業でございます。多くの方が参加いただいた中で、皆様笑顔で帰っていただけたということがありまして、とてもやってよかった事業ということで実行委員とも話しておりました。

最後、ページ変わしまして、報告の5ページ目でございます。「海老が作公民館まつり」についてですが、前回に続きまして、大穴中学校の美術部からの出展をお願いいたしまして展示を行いました。多くの来場者の方に見ていただきまして、とても充実した内容となったと考えております。

以上、海老が作公民館の事業報告でございました。よろしくお願いいたします。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さんお願いします。

○小室公民館長

小室公民館の主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。9月には、「秋のスポーツゲーム大会」として風船リレーやキャタピラレースなどのゲームを実施しました。チーム分けをし、6年生がリーダーとなってメンバーをまとめ選手を決めるなど、チームで競い合い、大いに盛り上がりました。お菓子作りゲームもあり、子供たちは大変喜んでいました。10月には「体験しよう！ネイチャーゲーム」を実施しました。小室公園に行き、風の音、鳥の鳴き声など自然の音に耳を澄ましたり、指定した色を森の中で見つけるなど、自然と触れ合う様々

な体験をゲームとして楽しみました。9月の「秋のスポーツゲーム大会」と比べると新しい取組だったことや、風船リレーなどと比べ、子供にはどんなゲームかイメージしづらかったためか、スポーツゲーム大会が25名の参加だったことに比べ、10名の参加にとどまりましたが、五感を使って自然と親しむことができるよい機会となりました。

続きまして、成人対象としまして、10月に「フェイシャルヨガ講座」をご覧の日程で開催しました。コロナによりマスク生活が続き、表情が乏しくなっている中、日常生活で使わない顔の筋肉を鍛えることで、表情を豊かに明るくする目的で実施しました。申込者の平均年齢は52歳で、アンケートの感想に「公民館で講座に初めて参加し、このような楽しい講座をいろいろ行っていることを知った」、「雑誌とは違い、対面でレッスンでき、一人で学ぶよりみんなの顔を見ながら習ったほうが明るい気分になれる」という声も頂戴しました。講師の話が的確で分かりやすく、アンケートの評価も非常に高い講座でした。

11月には「セルフネイルケア講座」を実施しました。こちらの平均年齢は50歳で、アンケートには「知らない世界をプロに教えていただき、とても楽しかった」、「自分磨きの時間を子育てなどで取れなかったので、よい気分転換と今後の楽しみができた」という声もありました。日頃、育児などで忙しい毎日を送っている中で、このようなゆったりとした自分時間を持てたことに対して喜びの声もあったことは、主催者としても狙いどおりでした。

報告2ページに移りまして、12月に開催しました「レジニアクセサリー講座」は、参加者数が12名、男性0名、女性12名となりましたので、ご記入をお願いいたします。こちらの受講者の平均年齢は53歳でした。アンケートには、「興味があったが、やったことがなかったのでとても楽しかった」、「とても有意義な講座で、またやってほしい」、との声も頂戴しました。公民館の利用が少ない若い世代の参加も多く、趣味を広げる自分時間を持てたことに対して喜びの声もあり、講座開催の意義があったと感じております。

続きまして、報告3ページに移りまして、一番下、「小室公民館本館家庭教育セミナー」です。11月29日に冬の星空観望会を実施しました。公民館で観察を行う天体について講義を行った後、小室公園に移動し、観察を行いました。当日は曇り空で、星が見えるか危ぶまれましたが、雲がだんだん切れ、天体望遠鏡で月のクレーターや土星の環などを見ることができました。家族で楽しく観察して、親子交流のよい機会となりました。

続いて、12月6日の「Xmasアイシングクッキー作り教室」の参加者は8組、男性8名、女性16名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次のページに移りまして、報告4ページ、「小室公民館文化祭『第43回小室文化まつり』」についてです。今年度は、小室中学校の文化部や小室小学校6年生の作品展示、また、チーバくんが来るなど、子供たちの来場を促す取組が増え、昨年度より参加団体や来場者数が増加しました。また、文化まつりで展示発表を行わない社会教育関係団体にも駐輪場の整理を協力いただくなど、多くの団体が文化まつりに参加することができました。そのほか、模擬店では、家庭で不用となった子供の洋服やおもちゃなどを無料で差し上げるコーナーとして参加

した団体もあり、SDGs の取組にもなりました。今後も、子供をはじめ、大人の来場者も増やせるよう、地域の皆様と実施していきたいと考えております。

続きまして、「小室公民館サークル活動支援事業」です。参加者数が 12 名、男性 1 名、女性 11 名となりましたので、ご記入をお願いいたします。約 1 か月実施し、14 団体が 16 回実施しました。「このような機会をつくっていただいてありがたい」、「入会した方もいてよかった」という声も聞かれておりますので、来年度も実施していきたいと思っております。

小室公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の 9 月 16 日から 12 月 15 日までの事業報告について、説明させていただきます。

最初に、青少年対象の「空き部屋開放事業」でございますが、学習する場として図書コーナーがございますので、こちらで間に合ってしまうため、参加者数は 0 名となっております。なお、図書コーナーの利用者としましては、115 名の方が利用しておりますことをご報告いたします。

続きまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、11 月のヒップホップダンスにおいて、ふだん来ないような子供たちがたくさん来ておりまして、元気よくダンスを踊っておりました。アンケートでも、「楽しく踊れたのでよかった」、「ヒップホップダンスが楽しいので、毎年行きたい」などの意見がございました。

続きまして、「走るコツを学ぼう」でございます。講堂にテープで線を引き、その中を 3 人同時に走ったり、また足運びの練習として床に 50 センチ程度の丸い輪を複数置き、順番に輪の中に足を運ぶ練習などを行いました。子供たちは楽しそうに行っており、アンケートでは、「走るコツがためになった」や「片足飛びなど、とても楽しかった」などの意見がありました。

続きまして、報告 2 ページ、成人対象の一番上、「庭木の手入れ入門講座」でございます。こちらの講座につきましては人気があり、毎年すぐに満員となるような講座でございます。当講座は午前中に講義を、午後からは公民館の庭木を使用しての剪定の実技を行いました。参加者は講師の話をととても熱心に聞いたり、また質問などを行っておりました。アンケートでは、「実用的な内容ですごくよかった」や「昼食を挟んでの講座で長いかなと思ったが、あっという間でした」などの意見がございました。

続きまして、報告 3 ページ。「有償ボランティア講座」でございます。ボランティア講座として八木が谷公民館で初めて開催となりましたが、広報やチラシ、公民館報等で周知したものの、参加者が 2 名ととても少なくなっていました。しかし、講義では講師の説明がとて

もよく、参加者2名からは「満足した」とアンケートの回答をいただきました。

続きまして、報告4ページ、一番上の「足裏リフレクソロジー教室」でございます。まず、人数の記載をお願いいたします。12月5日（金）、男1名、女13名、合計14名でございます。各回とも和やかな雰囲気の中、楽しく学ぶことができました。参加者は、講義ではメモを取ったり、実技でも積極的に講師に質問をしていました。アンケートでも「とても分かりやすく、初めて知ることが多かった」や「元気になる力をたくさんもらいました」など、よい意見がございました。

続きまして、同じく報告4ページの一番下の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、健康づくり課との共催事業のほうの人数の記載をお願いいたします。12月10日の人数でございますが、男9名、女28名、合計37名でございます。

ページ変わりまして、報告5ページ、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。腰痛予防や腎臓病、口内、アイフレイル、加齢によるストレス、複合による目の機能低下についての講座を行いました。参加した方はとても熱心に聞いておりました。なお、10月15日の講座でございますが、備考欄では1/9、1回目となっております。これは、当初この講座は6月開催予定の1回目の講座でございましたが、都合により日程を変更したため、この講座が本来の1回目として1/9という形で表現させていただいております。

続きまして、報告7ページ中段の「第41回八木が谷地区文化祭」でございます。サークルの日頃の成果を発表する場として開催したものでございますが、1日目は、八木が谷中学校の吹奏楽部の出演や模擬店等の開催により賑わっておりました。ただ、2日目の講堂発表のサークルさんが1日目に日程変更または参加を見合わせたことで、2日目がとても少なくなっていました。しかし、発表を行ったサークルや展示サークルさんなどは、日頃の成果を発表して、見学に来た方たちはとても熱心に見ていました。

続きまして、「八木が谷公民館サークル見学・体験会」でございます。新たな趣味の発見やサークル活性化のため、社教団体の協力により行いました。太極拳やヨガ、卓球などの運動のほか、パソコンやペン習字、書道などを行いました。最終的に入会した方の人数は今確認中でございますが、現在新規入会の方が4名いることを確認しております。こちらについては、今後もサークル活動活性化のため行っていきたいと考えております。

次にページ変わります。報告8ページ、上段の「子育てサロン」でございます。こちらの人数の記載をお願いいたします。12月15日の人数でございますが、男3名、女11名、合計14名でございます。

続きまして、その下の「卓球開放」、こちらについても人数の記載をお願いいたします。12月の人数でございますが、男16名、女13名、合計29名でございます。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館の9月16日から12月15日までの事業報告をさせていただきます。

最初に、青少年対象事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、「けん玉教室」、「手作りおもちゃを作って遊ぼう」、「ボッチャ教室」を行い、どの講座も参加した小学生は皆楽しんでいました。

次の「三咲公民館学習室」ですが、図書コーナーの学習利用はありますが、空き部屋の利用申込みはありませんでした。お手数ですが、参加者数欄に「0」のご記入をお願いいたします。

次のページに行きまして、成人対象事業ですが、「本館家庭教育セミナー 子育てふれ愛講座 ～親子で楽しく～」を三咲児童ホームとの共催により、親子で楽しんでもらえるよう、乳幼児とその保護者を対象に実施いたしました。12月10日の「幼児冬のお楽しみ会 絵本ライブ『はらぺこあおむし』」の参加者数のご記入をお願いいたします。10時から10時30分は全体で29名、内訳は男性6名、女性23名。10時40分から11時10分は全体で31名、内訳は男性9名、女性22名。11時20分から11時50分は全体で28名、内訳は男性6名、女性22名でした。

「大人の塗り絵講座」は、11月に2週連続講座として行いました。定員を超える申し込みがあり、大変人気のある講座となりました。参加された方は、塗り絵の技法を学びながら熱心に取り組んでいる様子うかがえ、好評な講座だったと思います。

次の「三咲地区 ピンポンを楽しむ集い」は参加者が7名でしたが、卓球を楽しむことを目標として実施し、スコアを気にせず、親睦を深めながら卓球を楽しまれていました。

次のページの「就学時健診等における子育て学習」は、大穴北小学校にて実施しました。

次に、高齢者対象事業ですが、「認知症予防教室」は、記載される前の週の9月11日に第1回を行い、4週にわたり行いました。認知症予防に有効な生活習慣の知識を学習していただきました。

「三咲寿大学」は、引き続き記載の日程で行いました。

次のページに行きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」を第2金曜コース、第3金曜コースを記載の日程で行いました。第2金曜コースの12月12日の参加者数のご記入をお願いいたします。全体で41名、内訳は男性5名、女性36名です。

「デジタルデバイド対策講座」は、スマートフォンによるキャッシュレス決済の体験をしていただきました。

次のページに行きまして、複数対象事業です。「第36回三咲公民館文化祭」を記載の日程で実施しました。今年は日曜日に発表する団体が多く、また土曜日は雨が降ってしまい、土曜日の参加者が少なくなりましたが、参加した団体は日頃の活動の成果を十分に発揮し、見学に来られた方を楽しませてくれました。

「おもちゃの病院」も記載の日程で行いました。12月13日の利用者・依頼件数のご記入をお願いいたします。利用者は全体で4名、内訳は男性3名、女性1名。依頼件数は9件でした。

「助産師さんのベビーマッサージ」は三咲児童ホームと共催で記載の日程で行いました。

次のページに行きまして、「三咲公民館サークル活動自由見学ウィーク」は、11月4日から19日の期間で実施しました。見学に来られた方は実際にサークル活動を体験され、サークルに興味を持っていただけたと思います。

「英語であそぼう」も三咲児童ホームと共催で実施しました。

「Winter Concert in MISAKI」は、カラムスというユニットによる鍵盤打楽器の演奏によるコンサートで、様々な楽曲を演奏していただきました。非常に多くの方の参加をいただき、皆さん大変満足されておりました。

「卓球開放」、次のページの「図書コーナー運営事業」も、記載の日程で実施いたしました。空欄になっている参加者数の人数のご記入をお願いいたします。まず、卓球開放の12月は全体で33名、内訳は男性12名、女性21名です。図書コーナー運営事業の12月の利用者数は22名、貸出冊数は34冊でした。

三咲公民館からの事業報告は以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。9月16日から12月15日までの事業報告について、主な事業をご説明させていただきます。

まず初めに、報告1ページ、青少年事業です。1段目「ふなばしハッピーサタデー事業」では、当館の社会教育関係団体で活動されている講師をお招きし、キッズダンス教室を開催しました。受講した子供のうち数名が公民館で毎週末に実施していますサークル活動に関心を示しており、今後も子供たちの意欲につながる機会を提供していきたいと考えております。

続いて、同ページ2段目、「クラブ活動支援事業」、12月10日の参加者数の記載をお願いいたします。全体で37名、男性が21名、女性が16名です。よろしくお願いいたします。

次に、成人事業に移ります。報告2ページ、中段の「松が丘粋生き講座～船橋の歴史～」についてです。地域の皆さんが生き生きと暮らすためのきっかけとなる学習機会を提供することを目的に実施しています。今年度も企画段階から実行委員の皆様にご提案をいただき、複数回の打合せを重ねてまいりました。1回目は歴史に関する座学を行い、2回目は前週に学んだ内容をもとに実際に現地を歩いて体感する散策型の講座としました。船橋駅を出発し、船橋大神宮をゴールとする散策では、あいにくの天候ではありましたが、講師の分かりやすい解説を聞きながらの学びとなり、満足度の高い講座となりました。

続いて、下段、「その場で登録！気軽に始める有償ボランティア」、こちらの参加人数のご記載をお願いします。全体で7名、男性2名、女性5名です。本講座は、昨年度の受講者から講座当日に登録ができないのかとの声を受け、登録手続きまでを含めた内容に見直しを図りました。説明後は受講者7名のうち3名がその場で登録に至りました。実務的な説明と手続きまでを含めたことで、参加者の理解と行動につながったものと考えております。また、こうした講座が身近な場所で開催し、参加しやすいという点においても意義があると捉えております。今後は地域の実情に応じた形で実施を検討してまいりたいと考えております。

次に、報告3ページの中段、「就学時健診等における子育て学習」です。来年4月に古和釜小学校へ入学予定の児童の保護者を対象に、幼児期から小学校入学期における保護者の関わり方について具体的な事例を交えて講義いただきました。保護者に近い年齢の講師が、心に残る言葉を繰り返し用いながら話されたことで、講師の意図が参加者に共感を持って受け止められたものと考えております。

その他の成人事業につきましては、記載のとおりでございます。

続いて、高齢者事業です。報告4ページの上段、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。12月3日の参加人数のご記入をお願いいたします。全体で40名、男性7名、女性33名です。

続きまして、報告5ページの上段、「高齢者仲間づくり支援事業 ふれあいサロン」、12月11日の参加人数を申し上げます。全体で9名、男性0、女性が9名です。

その他の高齢者事業につきましては、記載のとおりでございます。

続いて、複数対象事業です。報告5ページの中段、「おはなし会」、12月11日の参加人数を申し上げます。全体で6名、男性1名、女性5名です。

その下段の「子育て支援事業 おひさま」、12月9日の参加人数のご記入もお願いいたします。全体で14名、男性5、女性9名です。

次に、報告6ページの上段、「福祉まつり」です。本事業は一昨日開催されたもので、共催先と併せまだ報告が未確定のため、評価のみのご報告をさせていただきます。今年度は、公民館の改修工事期間中であつたことから、当初は事業自体の中止も検討されておりましたが、協議の結果、小規模でも実施する方向で調整いたしました。会場では福祉事業の展示内容を見やすく工夫するとともに、館の出入り口付近にお茶飲みどころを設けたことで、あいにく天候が悪かった中、高齢者の方が気軽にちょっと立ち寄って休んでいただける場となりました。また、毎年、古和釜中学校へボランティアを募っておりまして、今回は会場の案内係と併せて広報係を新たに設け、来場者やボランティアへのインタビューを通じて記事作成を行っていただきました。お祭りの様々な場面で子供たちのやり取りが世代間交流の機会となり、地域のつながりづくりにも寄与したものと考えます。

続いて、中段の「オール古和釜ミニコンサート」です。こちらの参加者数は、全体で1,133名です。ご記入をお願いいたします。本事業は社会福祉協議会主催のふれあい福祉まつりの

一環として平成30年度から実施しているもので、昨年度は小・中学校の子供たちの出演形態から地域に根差した出演団体を中心とした形に見直しをいたしました。今年度は改修工事の影響で福祉まつりを縮小する中、コンサートを主軸に実施する方向で調整し、実現したものです。出演団体は昨年度の5団体に加え、船橋古和釜高校の吹奏楽部・声楽研究部と、さらに一般音楽団体アルファモニック吹奏楽団の皆様には25名ご参加いただきました。ご厚意でご出演いただきまして、出演者全体としましては合計103名ということになりました。天候不良にもかかわらず多くの来場者が訪れ、地域の皆様に多様な音楽に触れる機会を提供できたものと考えております。

次に、報告7ページの中段、「卓球バレー教室」、こちら12月5日の参加者数を申し上げます。全体では2名、男性1名、女性1名です。

続いて、下段の「松が丘公民館サークル文化祭」です。こちらは、改修工事中であったため、規模を縮小しての開催といたしましたが、体験コーナーの新設や周知を拡大したことにより、当日は天候にも恵まれ、全体として多くの来場がありました。発表の部では、土曜日に発表を希望するサークルが多かったことから、参加者に日別のばらつきは見られたものの、日曜日に解散を決められたサークルのラストステージが行われたこともあり、想定を上回る来場者数となりました。サークルの皆さんとの日頃からの関わりが当日の成果や感謝の言葉につながり、職員にとっても大きな励みとなりました。

最後に、報告8ページです。「学習スペース提供事業」の参加者数は、全体で166名、男性106名、女性60名です。

その下、「空き部屋開放事業」は、公民館ロビーや図書室で対応ができたため、実績としては0件でございます。

下段の「卓球開放」、12月5日、12日の参加者人数を申し上げます。全体で36名、男性16名、女性20名です。

松が丘公民館からの報告は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業報告をご説明させていただきます。

まず、青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、9月はプラバン工作を、10月は夜間の時間帯に親子映画会を、11月はクラフトテープ工作でクリスマスリースづくりを行いました。

続きまして、「つばいハロウィンパーティー」でございますが、ハロウィンの時期に合わせまして、地域の子供たちを対象に児童ホームを会場として各部屋を回り、謎解きやゲームなど様々な催しにチャレンジいたしました。運営には小学生から大学生までの多くのボランテ

ィアが参加して協力してくれました。仮装した参加者も大勢おりました。児童ホームと共催で実施した事業でございます。

次のページ、「地域防災講座」でございますけれども、テーマを変えて毎年実施しているものでございます。今年度は「非常食を作って食べてみよう」をテーマに、実習を中心に実施いたしました。前半は、災害が発生し、停電、断水などが発生したときに実際に役立つ生活の知恵などについて学び、実習では特殊なビニール袋に米と水を入れ、お湯で煮るだけの炊飯方法を体験したり、ビニール袋に食材を混ぜ、煮るだけのおかずづくりに挑みました。町会・自治会の関係者が多く参加していたためか、メモを取るなど皆真剣な面持ちで参加し、質疑応答も積極的に質問が出ており、この地域の防災に関する意識の高さを感じたところでございます。

続きまして、「メイクアップ講座」でございますが、2回シリーズで自分に合った色合いやメイクやファッションセンスについて学び、オリジナルの口紅づくりや眉毛の描き方にチャレンジいたしました。12人の定員に対し70人近くの応募があり、アンケート結果でも「また参加したい」、「楽しかった」等の意見が多く、人気の高さが目立った内容でございました。今後も継続していきたいと考えている事業でございます。

続きまして、次のページでございますが、「坪井公民館本館家庭教育セミナー ～親子一緒に時間を増やしてコミュニケーションを深めよう～」でございます。第1回は「警察官に学ぶ危険から身を守る方法」で、前半は座学で危険から身を守る方法を学び、後半は実技で護身術を体験いたしました。一点訂正がございます。前回の事業計画の時点では、講師は船橋東警察署の警察官としておりましたけれども、船橋東警察署長に講師の依頼をしたところ、結果的に千葉県警察本部の警察官が講師を務めていただくことになりました。このことから講師の記載が変更になっていることを報告させていただきます。2回目は「いのちと性の話」をテーマに保護者がどのように子供に接していくかについて学習いたしました。3回目は「親子でパンづくり」を体験しました。3回目の参加人数のご記入をお願い申し上げます。午前の部が男5、女13、計18名、午後の部が男3、女17、計20名でございました。

次の「就学時健診等における子育て学習」、「絵本の読み聞かせ方教室」、次のページの高齢者事業の「介護予防教室 健康キープ体操」につきましては、ご覧のとおりでございます。

次の「坪井みのり学級」につきまして、12月12日の参加者のご記入をお願い申し上げます。男12、女36、計48名でございました。

次のページ、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」につきましても、ご覧のとおりでございます。

続きまして、次のページの「坪井公民館文化祭」でございますが、今回で12回目となります。公民館利用者にとって待望の文化祭でございまして、日頃の活動の成果を発揮できたものと感じております。また、飾りつけや受付、整理、後片付けなどの担当をスタッフ部門として募集し、お手伝いいただきました。また、パンや焼き菓子の販売を障害者就労施設に依頼し

て実施できたこともよかったと考えております。

次の「子育て支援事業『ハーブコンサート』」と「子育て支援事業『絵本 LIVE』」はご覧のとおりでございます。

「つばい・水と緑のコンサート」につきましては、ギタリストの橋爪晋平さんとクラリネット奏者の福田真未さんによるクリスマスコンサートを実施しました。参加者のご記入をお願い申し上げます。男 22、女 79、計 101 名でございました。

続きまして、次のページ、「おはなしいろえんぴつ」と「おもちゃの病院」については、内容はご覧のとおりとなっております。

坪井公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（１）につきまして、ご意見、ご質問等、何かありますでしょうか。公民館名とページ数を言っていただきたいと思います。

ございませんでしょうか。

一個だけいいですか。松が丘公民館さん、「クラブ活動支援事業」の中で、12 月 10 日は男の子が結構多かった。普通は女の子が多いですが、これはどうしてでしょうか。

○松が丘公民館長

この「クラブ活動支援事業」については、古和釜小学校の４年生以上の子供たちが事業の中で入っていただくということになっておりまして、公民館の中でも社会教育関係団体さんが講師ということでご協力いただいております。こちらの資料にございますくら太鼓さん、深見草の会さん、それと松が丘地区スポーツ推進委員会の３団体さんにご協力いただいております。その中で子供たちがいくつかあるクラブの種類の中から選択し、第１希望から第２・第３希望まで募った中で、学校で調整されてということで私どもは伺っておりますので、男女の差ということでは公民館としては特に調整等を図っておりませんで、参加していただいているという認識でございます。

○朝隈委員長

珍しく男の子が多いと思ったものですから。大人の男の人も子供もそうだけれども、なかなかこういうものに参加するのが少ないので、いいことだなと思いました。

それから、小室公民館さんがよくアンケートを取ってくださっていますが、いろいろな音楽会等では参加者がすごく多く集まりますね。公民館事業をよく知ってもらうには、そういうときに、音楽に関することでもいいですが、公民館をどう思っているとか、そういうことを時々アンケートを取って、それを基にいろいろ考えていってもいいのではないかなと思いました。

そのほかに何かございませんでしょうか。

ほかにご意見、ご質問等ないようであれば、議事（１）につきまして承認するものとしてよ

ろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○朝隈委員長

ありがとうございます。異議ないようですので、議事(1)「事業報告(9月16日～12月15日)」につきまして、承認いたします。

議事(2) 事業計画(12月16日～3月31日)

次に、議事(2)「事業計画(12月16日～3月31日)」について、各公民館長から説明願います。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、北部公民館さんから順次お願いいたします。北部公民館さん、よろしくお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館の12月16日から来年の3月末日までの事業計画について、主なものをご説明いたします。青少年対象の事業としまして、「子どもまつり」です。2月に地域の小・中・高・特別支援の各学校が合唱等の発表や絵画の展示等を行うことで、子供たちの学習活動の成果を発表する場とするとともに、参加者同士の交流を図るため、遊びや工作等で楽しんでもらいます。先ほど報告にてご説明しました文化祭において、練習時間があまり取れない中で発表してくれた子供たちが、さらに成長している姿も見ることができると楽しみです。

次に、成人対象の事業として「初めての陶芸」です。「現代の名工」を受賞した講師から学ぶことで、焼き窯がある公民館という利点を生かし、マグカップ製作の経験を行うことで陶芸に興味を持ってもらい、地域の文化芸術活動の増進を図ります。

次に、高齢者対象の事業として「豊富寿大学」です。5月から3月まで、8月を除く全10回の講座となり、これまで防災、交通安全、体操等を実施してきましたが、今後は船橋市出身の落語家による寄席や口腔保健等の内容で、引き続き、地域の高齢者の学びの場を創出していきます。

次に、計画3ページをお開きください。複数対象の事業としまして、「とよとみクリスマスコンサート」です。船橋市出身のシンガーによるクリスマスソングを鑑賞するとともに、皆で合唱する機会も設け、参加者同士の交流や地域文化・芸術に触れる機会の向上を図ります。

また、現在スケジュール調整中につき資料にはございませんけれども、公民館利用団体の活性化及び利用者の増加を図るため、2月から3月にかけて「サークル見学会・体験会」を実施します。現在各団体に希望調査をしておりますので、補足としてご説明いたします。

北部公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の12月16日から3月31日までの主な事業計画について、ご説明いたします。

まず、青少年対象について、「ふなばしハッピーサタデー事業」を記載のとおり実施予定です。

次の「書初め教室」は、船橋二和高校書道部顧問の先生と部員の指導により、冬休みの宿題に合わせて実施することから、毎年好評を得ている事業であり、今回で5回目となります。

次に、成人対象です。最初の「デジタルデバイド対策事業」では、スマホの基本操作と防災アプリによる災害対策について、今回は全3回のうちの最終回となります。

次の「防災講座」では、実際の地震被害のデータをもとに耐震について学ぶ座学形式と、身近なものを活用して応急救護を行う体験形式の2部構成で行います。

次のページに移りまして、「二和のまちづくり推進事業」です。こちらは昨年度に引き続き、船橋市消費生活センターの消費生活相談員を講師に迎え、消費者トラブルと家庭における製品事故についての講座となります。

次の「そば打ち体験」は、11月に予定していたものの延期となった事業となります。

次に、高齢者対象です。「二和寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、次のページに移りまして、「二和地区社会福祉活動支援事業」は、記載の内容で予定をしております。

次の「介護予防教室」は、今回初めてとなる事業者から講師が派遣されるため、詳細等については来月早々に担当から連絡が来る旨、連絡をいただいております。

次のページに移りまして、複数対象です。全て記載のと通りの予定となっておりますが、次のページの「二和劇場」は、1月は真打の柳家わさび師匠を招いて「初笑いふたわ寄席」を。こちらはチケット販売1週間ではほぼ完売となりました。また、2月はふなばし音楽フェスティバルの地域ふれあいコンサート事業として、ジャズシンガーの桃井まりさんらを招き、春を待つアフタヌーンジャズを開催いたします。

最後に、「第17回北部市民ウォーク」は、三咲駅をスタートし、御滝不動尊方面に向かって、大弁財尊天、星影神社などを周り、北部地区の自然観賞と歴史に触れながらゴールの二和公民館まで約7キロのウォーキングを実施します。

二和公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の主だったものについての事業説明をいたします。

最初に、青少年事業でございますが、「ふなばしハッピーサタデー事業」といたしまして、

2月に青少年関係団体、青少年事業実行委員会組織の皆様のご協力により、こどもまつりを開催いたします。近隣の小学校や公民館利用団体の少年団体、また、そのほかの団体のご協力を得ながら、公民館こどもまつりを開催していきたいと考えております。

次に、成人事業でございますが、「異文化体験講座」でございます。こちらは、今年はペルー共和国を取り上げまして、料理実習でスープとデザートをつくっていただいて、その後、スープとデザートを食しながら文化について講師と語らい合うという、講習会と言いつつも、語らい合うような和やかな雰囲気でのお話の場を設けたいと考えております。

次に、高齢者事業でございますが、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、ページが変わりまして、計画2ページの「海老が作寿大学」、大穴地区社会福祉協議会との「いきいきサロン『花梨』」を表記のとおり開催してまいります。

次に、複数対象事業でございますが、ページ変わりまして、計画の3ページでございます。「えびがさくサークル一日体験講座」は、会員数の減少等に悩むサークルに参加を打診したところ、今年については11団体からの参加の応募がございましたので、全11団体において事業を実施いたします。昨年度は1名の加入があったということの報告を受けておりますので、今年度については、それよりも成果が上がるというかなというところでサークル応援活動を開催したいと考えております。

以上、簡単ではございますが、海老が作公民館事業計画の説明でございます。よろしくお願いいたします。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象として「ふなばしハッピーサタデー事業」です。1月に船橋市ユニバーサルスポーツ協会に依頼し、「スポーツで遊ぼう」を実施します。年齢や障害等の有無にかかわらず一緒に楽しめるスポーツとして、卓球台をコートにし座って球を打ち合う卓球バレーや、椅子に座ってバスケットゴールにボールを投げ入れ得点を競い合うゲームなどを実施します。2月には「小室こどもまつり」を実施します。児童ホームとともに乳幼児、小学生を対象に、射的やボウリングなどのゲームのほか、お面、メッセージカードづくりなどの工作を実施します。記載の団体などに協力いただくほか、小室中学校の生徒にボランティア募集をし、子供たちが安全に楽しく遊べるように手伝ってもらう予定です。

続きまして、成人対象事業としまして、「デジタルデバインド対策事業（はじめてのスマホ体験）」をご覧の日程で実施します。今回はLINEの体験とキャッシュレス決済についての講座となります。

計画2ページに移りまして、高齢者対象事業として「生き生きと若々しく過ごすための教

室」をご覧の日程で実施します。家庭でもできる簡単体操や脳トレなど、元気で健康に過ごせるよう4回教室を開催します。

計画3ページに移りまして、「小室地域ふれあいコンサート」をご覧の日程で開催します。地域の方が毎年楽しみにしていて人気がありますが、今回はピアノとヴァイオリンと歌で贈るコンサートで、地域の方に良質な音楽を提供できればと考えております。

そのほか、小室児童ホームと共催で「クリスマス会バルーンショー」、「親子でリトミック」を実施し、親子のふれあいの時間や参加者同士の交流を図ります。

小室公民館の今期の計画については以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木ヶ谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の12月16日から3月31日までの事業計画について、説明させていただきます。

最初に、青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、12月にクリスマスパーティーを行います。こちらは青少年相談員に講師をお願いしまして、万華鏡づくりとモルックの実施となります。1月の講座につきましては、当初講師をお願いしていたところ、都合により講師が変わりましたので、改めて内容が変わりました。内容としましては、オリジナル缶バッジとDVD鑑賞という形に今検討しております。缶バッジは、子供が直径5センチ程度の絵を描き、それを缶バッジにするものでございます。また、2月にはスノードームづくり、3月には忍者体験を計画しております。

続きまして、計画2ページ、成人対象の「八木が谷公民館本館家庭教育セミナー」でございます。小学生の保護者の方を対象に、子供への接し方や親子での片付け、色の活用方法を学ぶものでございます。

ここで、先ほど1枚追加で配らせてもらった紙をご覧になっていただければと思います。成人対象の「リフレッシュヨガ」でございます。地域住民の健康増進のため、夜間にヨガを開催するものでございます。仕事帰りの方が参加してもらえることを期待した講座でございます。

資料の計画4ページに戻させていただきます。高齢者対象の「介護予防事業 生き生きと若々しく過ごすための教室」でございます。こちらは講師として東京体育機器(株)にお願いしまして、転倒予防、口腔機能向上、認知症予防など、健康づくり課との共催事業で行うものでございます。

続きまして、一番下の行、「地域ふれあいコンサート」でございます。地域の方が気軽に生演奏に触れられるよう、今回は馬頭琴とピアノの演奏を行うものでございます。

八木ヶ谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館の12月16日から3月31日までの事業計画について、ご説明させていただきます。

まず最初に、青少年対象事業ですが、「ふなばしハッピーサタデー事業」は記載のと通りの予定で行います。1月は「アイシングクッキー作り」を行います。アイシングとは、砂糖や卵白、水、牛乳などを混ぜてクリーム状にしたもので、そのクリームを使ってクッキーにコーティングをしたり色をつけたり絵や文字を描いたりして飾りつけしたものをアイシングクッキーと呼ぶそうです。2月の「こどもまつり」は、ゲームや模擬店が出展し、たくさんの子供たちに楽しんでもらえる予定です。

「三咲公民館学習室」は、引き続き、小・中・高生への学習場所の提供を行います。

次に、成人対象事業ですが、「おうち時間を楽しむ♡お料理とお菓子教室」は、料理の基礎を学んでいただき、2月に2週続けて行います。

次のページに行きまして、「サークル応援講座 女声コーラス入門」は、サークル活動の応援講座として三咲公民館で活動している社会教育関係団体「女声コーラス・ミモザ」との共催で、女声コーラスの体験を実施します。多くの方に興味を持ってもらい、サークルに加入してもらえることを目指します。

次に、高齢者事業ですが、「三咲寿大学」は、1月に「新春落語」として落語家の三遊亭鳳志さんらをお迎えし、落語と講談を公開講座として実施し、寿大学の受講生以外の方も参加していただく予定です。2月の「歌のコンサート・閉講式」をもって、今年度の寿大学は閉講となります。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は第2金曜コース、次のページの第3金曜コースとも記載の日程で行います。

次に、複数対象事業です。「おもちゃの病院」も記載のとおり実施いたします。

「助産師さんのベビーマッサージ」、次のページの「英語であそぼう」も、三咲児童ホームと共催で引き続き行います。

次の「国際交流講座」は、中国変面芸術センター代表の王文強さんを講師に迎え、演者が素早くお面を変える変面ショーなどを通じ、中国の伝統文化から異文化交流を行ってまいります。

その他、複数対象事業として、引き続き「卓球開放」、「図書コーナー運営事業」を記載のとおり実施いたします。

三咲公民館からの事業計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。12月16日から3月31日までの事業計画について、主な事業をご説明いたします。

まず初めに、計画1ページ、青少年事業、「ふなばしハッピーサタデー事業」です。今週20日土曜日には、「書き初め教室」を予定しております。今年度も船橋古和釜高校の書道部の生徒の皆さんと顧問の先生に講師としてご協力いただき、小学校3年生以上を対象に公民館で実施する予定でございます。また、2月21日に予定しております「こどもまつり」につきましては、公民館改修工事期間中ではありますが、子供たちの安全を最優先に運営することを前提に、各関係団体の皆様と先日も打合せを行い、確認を進めているところです。

その他の青少年事業につきましては、記載のとおりでございます。

次に、成人事業です。計画2ページの3段目、「松が丘粋生き講座～素敵に生きよう今日から明日へ～」でございます。こちらは、2月に6弦&11弦ギターコンサートを地域に開かれた形で開催する予定です。実行委員の皆様と準備を進めており、今回は公開講座として定員を120名に拡大して実施いたします。

その他の成人事業につきましては、記載のとおりでございます。

続いて、計画3ページ上段の、「冬健康ウォーキング講座『白鳥の飛来地を目指す』」、その下の「春健康ウォーキング講座『木戸川健康ウォーク』」についてです。いずれも、松が丘地区スポーツ推進委員会との共催で実施し、季節の自然や地域の歴史に目を向けながら歩く内容としています。自然散策を楽しみながら歩く習慣を身につけていただくとともに、参加者同士の交流を深める機会となることを期待しております。

次に、高齢者事業です。計画3ページの「松が丘寿大学」、こちらでは、2月に「初めての卓球バレー」を取り入れる予定です。今年度からスポーツ推進委員会に講師を依頼し、ユニバーサルスポーツである卓球バレーを試行的に実施し、普及啓発を図っております。寿大学では、できるだけ多くの方に体験していただけるよう、準備を進めてまいります。

その他の高齢者事業につきましては記載のとおりでございます。

続いて、計画5ページ、複数対象事業です。中段の「卓球バレー教室」は、先ほど寿大学でご説明した内容を単独講座として試行的に実施するものでございます。こちらにつきましても、各所で事業の周知に努めてまいりたいと考えております。

次に、計画の6ページ、2段目になります、「松が丘シネマサロン」です。本事業は今年度の新規事業として実施しておりますが、口コミによる反響もあり、次はどんな映画かといった声もこちらに多く寄せられております。今後も幅広いジャンルの作品をできるだけ多くの方に鑑賞していただける機会を提供していきたいと考えております。当地区は交通利便性に課題があり、映画鑑賞のために最寄りの駅 北習志野を使ってということでは出向くことが負担

となる方も少なくありません。そのため、地域の中で特に参加される高齢者の方々に、身近な娯楽の機会として提供してまいりたいと考えております。

続いて、計画6ページ、中段の「松が丘ハートフルコンサート」です。こちらは、ピアノ連弾によるピアニストの方2名と声楽家の方1名をお迎えし、良質な音楽に触れていただくひとときを提供できるよう企画しております。

その他、複数対象事業につきましては記載のとおりです。

松が丘公民館の計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業計画をご説明させていただきます。

最初に、青少年事業、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますけれども、12月は工作で、毛糸を使ったクリスマスのグッズづくりと紙芝居を、1月は「おもちゃの広場とボードゲームを楽しもう！」を、2月は人形劇を実施する予定です。3月7日のこどもまつりですが、つばいハッピーサタデーで実施する予定でございます。

次の「科学って楽しいな」につきましては、講師を日本大学の教授にお願いし、小学生の親子を対象に科学実験を行う予定でございます。

続きまして、成人事業の「日本刀講座（入門編）」でございますが、この講座の特徴といたしまして、当日講師の日本刀研ぎ師の方が日本刀を数本持参してございまして、実際に時代別の特徴を備えた真剣を手にとって鑑賞することができるという貴重な体験ができる講座となっております。

次のページでございますけれども、「我が子のためのおもちゃ講座」です。子供たちの知育に適したおもちゃの選び方を学習し、2回目はワークショップを実施します。

次に、「坪井の歴史講座」は、毎年楽しみにしている方が多い講座でございまして、今年度も地域の語り部でございます黒澤先生、岩佐先生に、郷土史について座学と散策でご教示いただく予定でございます。

次の高齢者事業「坪井みのり学級」、次のページの「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」はご覧のとおりでございます。

続きまして、「ファミリーわくわく体験教室」ですが、1回目は、「土器つと古代“宅急便”」で、親子で火おこし体験をチャレンジします。2回目は「イラストレーターのお仕事について学ぶ」を実施いたします。

次の「ウインターコンサート」でございますけれども、ピアニストの浅見陽子さんとフルート奏者の金野紗綾香さんにご出演いただき、コンサートを開催する予定でございます。

続きまして、次のページ、「子育て支援事業『ハープコンサート』」、「子育て支援事業『絵本

LIVE』、「おはなしいろえんぴつ」、「おもちゃの病院」につきましては、資料のとりの日程・内容で実施する予定でございます。

坪井公民館の事業計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（２）につきまして、ご意見、ご質問等何かありますでしょうか。先ほどと同じようにページと公民館名を挙げてご質問お願いいたします。

ございませんか。

では、ここで北部公民館長から、有償ボランティア制度について前回ご質問があつて、これはどういうものなのかということの説明をお願いいたします。

○北部公民館長

前回の会議にて、有償ボランティア制度の利用形態とか料金はどのようになっているのかというご質問をいただきました。今回の会議にて説明するとさせていただきましたので、坪井公民館長から簡単にご説明させていただきます。

○坪井公民館長

それでは、有償ボランティアにつきまして、簡単ではございますがご説明させていただきます。

有償ボランティア講座につきましては、講師を船橋市福祉サービス公社に依頼していることから、同公社で実施している事業につきましての説明を行ったところでございます。

福祉サービス公社は市内の高齢者、障害者、育児を行う家族等を対象とする福祉サービスの提供を行うとともに、船橋市の公的福祉サービス事業の受託事業者として総合的福祉サービスを提供しているところでございます。

前回ご質問があつたと思いますが、通常、ボランティアは無償との印象がございましたけれども、有償ボランティアが生まれた背景としましては、３つの理由があるということでございます。まず、利用する側が無償だと頼みづらいということ。次に、サービスを提供する側が、活動に際して雇用契約をするほどの期間ではなく、給料として費用を支給することが難しいこと。また、サービスの提供に際して交通費や食事、活動に必要な消耗品などの購入に自己負担が発生するといったものでございます。

このようなことから有償ボランティアができたとのことでございますけれども、福祉サービス公社で行っている代表的なサービスと報酬額につきまして次にご説明いたします。

お配りしました用紙をご確認いただきたいのですけれども、まず、ひとり暮らし軽度生活援助員の派遣につきましては、ひとり暮らし高齢者の居宅に援助員を派遣して、日常生活のお手伝いを行う制度でございます。報酬は１時間 750 円、内訳としましては、利用者が 400 円の負担をし、市が 350 円を助成して 750 円となっているものでございます。ボランティアをする意思のある高齢者などを対象にして有償ボランティアを養成し、高齢者のお宅や介護施

設に派遣する生活介護支援サポーター事業につきましては1時間500円。

裏面になりますけれども、地域で生活上の手助けをしてほしい人とお手伝いをしたい人の会員組織による支援活動のファミリー・サポート・センター事業では、別途土日加算とかもありますが、基本的には1時間700円からとなっているところでございます。

料金体系は以上でございます。

有償ボランティアについてご説明させていただきました。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

今のご説明に対して何かご質問ありますでしょうか。お分かりになりましたですか。

多分、要支援とか条件があるんですよね。誰もかれもがやるというのではなくて、対象となる人はここに書いてあるので。福祉公社のほうへ申し込む。個人個人のあれはないんですよね。

○坪井公民館長

ボランティアが直接受けるわけではなくて、公社のほうに登録したら有償ボランティアさんが個人にサービスを提供しに行くときには、事前にサービスを受ける方とボランティアをマッチングさせて、それでお互い面識をさせた上で、この人だったらいいですよ、この方だったら私お助けしますよという了解のもとで派遣するという前提になっています。

○朝隈委員長

分かりました。

いかがでしょうか。そういうことでございますので。

ほかに何かご質問ございますか。

先ほど、八木が谷さんが夜間やってくださるということで、成功してくればいいなと思っています。コンサートなんかもすごく人が集まるから、夜やってみたらどうかなと私なんかも思っていました。土曜日の夜とか金曜日の夜というのは、前から運営審議会で上がっていたような気がするんですよね。これは本当に人数が来てくれればいいなと願います。

そのほかご質問ないようであれば、議事（2）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○朝隈委員長

異議がないようですので、議事（2）「事業計画（12月16日から3月31日）」につきまして承認いたします。ありがとうございます。

それでは、議事（3）に入る前に、5分ぐらい休憩、35分からはじめますか。順調に時間が過ぎているようですので、5分ぐらい休憩いたします。

（休憩）

議事（３） 社会教育団体登録申請（新規）

非公開の審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第８条第３項の規定に基づき、記載を省略します。

その他

○朝隈委員長

ありがとうございます。それでは、異議ないようですので、議事（３）「社会教育関係団体登録申請（新規）」につきまして承認いたします。

そのほか全体的なことについて何かこんなことを聞いてみたいというのがあれば、ご質問なりご意見なり出していただきたいのですけれども、いかがでございましょうか。

ないようですので、よろしいですかね。

以上をもちまして、令和７年度第４回北部公民館運営審議会を閉会いたします。

事務局から何かあればお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

皆様、長時間にわたるご審議ありがとうございました。

ここで事務局より連絡がございします。北部公民館長、お願いいたします。

○北部公民館長

皆様、慎重審議ありがとうございました。ここで事務局からの連絡２点ほどお伝えさせていただきます。

まず、１点目について、二和公民館が入っている北図書館、二和にございますけれども、こちらの複合施設について、二和公民館長からご説明いたします。

○二和公民館長

二和公民館等複合施設の駐車場等移設工事について、今工事が進んでおりますので、その件について簡単にご説明をさせていただきます。

二和公民館の道路を挟んだ対面にございます国家公務員宿舎二和住宅跡地の解体工事が現在着手されておりますが、当該工事には、二和公民館を含む北図書館、二和出張所との複合施設共有となる駐車場及び駐輪場の移設工事が含まれております。解体工事自体は先月の１１月４日より着工されており、竣工予定が令和８年１２月２８日、ちょうど１年後となりますので、そこから着工しますと、新しい駐車場・駐輪場の工事完了予定は令和９年度いっぱいという形になります。

なお、現行の駐車場・駐輪場は、新しい駐車場と駐輪場の利用を開始した後に撤去する予定となっております。また、駐車台数につきましては、現行の倍となる４０台程度、駐輪台数は現行と同程度を確保する予定です。

以上、解体工事についての説明は以上となります。

○朝隈委員長

新しくなったら、今のところは使えないということ。

○北部公民館長

今、二和向台の駅というのは、通り過ぎるだけでロータリーみたいなものがないんですよ。なので、すごく回遊性も悪くて、朝なんかは、送りの車が停まっていたり、滞留している車が非常に多いです。公民館の前の通りもそういう車が停まってしまっている状況です。

公民館のイベント等の際は、そういうことにならないように、三咲小の駐車場を借りたりしているんですけども、やっぱり滞留というのが市全体の課題だったので、ロータリーみたいなものをつくって、それを解消しようと。交通政策的なところで、南口の今の公民館の駐車場のところは、タクシープールと一般車両も横付けできるようなたわみができる。その南に回遊性ができるような、ヨーロッパとかにあるぐるっと回るような交差点をつくって交通の課題を解消する。その中で公民館の駐車場を使われるので、併せて台数を倍にして、最初に申した公務員宿舎のところの土地を使って駐車場化する。なので、複合的土地利用で道路の渋滞解消と、公園もつくって、かつ駐車場を倍にするというような形です。

○朝隈委員長

そうなんですか。令和9年なんですね。9年いっぱいかかるでしょうね。

○二和公民館長

今のところ路線バスが踏切を越えて公民館のほうまで来れないんですね。踏切の手前で住宅街に入っている。それが今度ロータリーができることによって、踏切を渡って、今突き当たりの国家公務員住宅のところがロータリーになるので、そこでぐるっと回って商店街のほうに戻れるという形の考えです。

○朝隈委員長

それはいいかもしれないですね。ありがとうございます。

○北部公民館長

それと2点目ですが、私のほうから、お手元の資料で当審議会の日程がございましたけれども、来年度、当審議会の委員が改選になります。現委員の皆様の任期が今年度いっぱいとなっております関係で、来年度以降の継続のご意思等について各館長からご相談させていただきました。ご多忙のところご協力いただきましてありがとうございました。結果、お一人の委員さんを除いて引き続きお願いできるということの意思表示をいただいております。ありがとうございます。

さて、来年度の委嘱式と第1回の会議については、例年、中央公民館で各ブロックを全部まとめて実施しておりましたが、中央公民館が改修に入っておりますので、以下の黒い網掛けになっているところの記述ですが、4月30日（木）が委嘱式と審議会、場所が東部公民館ということで実施予定になっております。ですので、引き続きお願いできる委員さんたちにお

いては、こちらをご予定いただけますと幸いです。追ってご案内のほうはさせていただきます。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

それでは、事務局から。

○事務局（二和公民館長）

それでは、最後に、引き続き事務連絡となります。

本日、非公開とさせていただきました議事（３）の資料は回収させていただきますので、お帰りの際、そのまま机の上にお置きいただきますようお願いいたします。

また、次回の会議は３月１７日（火）、時間が戻りまして１３時半を予定しております。会場は本日と同様こちらになりますので、ご予約をお願いいたします。

以上です。本日はお疲れさまでした。

午後４時４８分閉会